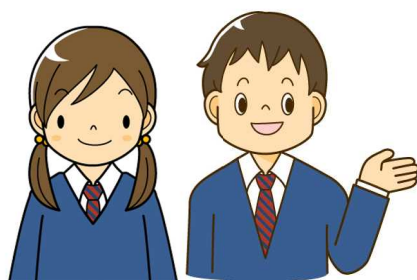


平成29年度 愛知県弁護士会 小学生・中学生・高校生のためのサマースクール



弁護士と一緒に体験しよう！
夏休みの宿題・自由研究に最適。
主権者教育にも対応。
小学生はご家族の見学も可能。無料！

■イベント一覧

イベント		対象	定員	日付	時間	受付場所		
A	小学生の日	新企画 「憲法とアリとキリギリス」	40	8月1日 (火)	9時20分～12時00分	5階 ホール		
		模擬裁判	40		模擬裁判のみ 12時30分～15時00分			
					模擬裁判＋法廷見学ツアー 12時30分～16時00分			
B	体験講座	午前の部	1 弁護士に挑戦！	高校生	20	8月2日 (水)	9時20分～12時00分	5階 ホール
			2 裁判官・検察官・弁護士 ここだけの話	中高生	20			
			3 クイズ選手権 ～2017夏～	中学生	30			
		午後の部	1 弁護士に挑戦！	中学生	40	12時30分～15時00分	※ティーンコートは 15時30分まで	
			2 裁判官・検察官・弁護士 ここだけの話	中高生	20			
			3 ティーンコート	中高生	30			
C	模擬裁判	中高生	60	8月4日 (金)	模擬裁判のみ 9時20分～15時00分	5階 ホール		
			40		模擬裁判＋法廷見学ツアー 9時20分～16時00分			

※ いずれも先着順、受講料は無料です。

※ B 体験講座は、午前に1コマ、午後に1コマを選んで受講できます。

※ その他、各イベントの詳細内容は「[各イベントの詳細](#)」をご確認ください。

■お申し込み方法

募集期間平成29年6月1日9時～7月25日17時(予定)。

愛知県弁護士会ホームページ(<http://www.aiben.jp/>)のサマースクールコーナー「申込ページ」にアクセスの上、所定事項を入力・送信ください。

各イベント先着順で、定員に達したら締め切ります。

お申込を受付けた方には、7月上旬ころより順次、「受講票」を郵送しますので、当日お忘れなくお持ちください。

■場所

愛知県弁護士会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸1-4-2

TEL 052-203-4410

FAX 052-204-1690



●地下鉄「丸の内」駅1番出口より徒歩約10分(子どもの場合)

●地下鉄「市役所」駅6番出口より徒歩約10分(子どもの場合)

※駐車場はありません

■台風接近時の対応(※注意！)

下記の基準時の時点で愛知県尾張西部・東部のいずれかの地域に、暴風警報が出ている場合には、残念ですが、各イベントは中止します(大雨警報・洪水警報のみの場合は催行します)。

イベントの開始時間	基準時
午前開始の場合	各日の午前 6時
午後開始の場合	各日の午前10時

※催行・中止の決定について、ホームページ等への掲載や、電話による問合せの対応はいたしかねますので、各自で警報の有無をご確認ください。

■昼食について

小学生向け講座・体験講座をそれぞれ午前・午後とも受講される方、中高生向け刑事模擬裁判を受講される方は各自で昼食をご用意願います(昼食時間が30分間と短いためご注意下さい。また、中高生向け刑事模擬裁判は、午前のみ午後のみの参加はできません。ご注意ください。)

弁護士会館内に休憩室を設けますのでご利用ください。

■愛知県弁護士会からのお願い

愛知県弁護士会は、サマースクールにおいて、参加者を撮影・録音・録画する場合があります、それらを後日、愛知県弁護士会が希望する時期及び方法で当参加者に許可を求めず無償で使用する場合があります。

撮影および映像使用協力にご理解をよろしく申し上げます。

■各イベントの詳細 ※いずれも先着順、受講料は無料です。

A 小学生の日

●新企画「憲法とアリとキリギリス」(小学5・6年生のみ)

<当日のスケジュール>

時間	内容
9時20分～	受付開始
9時40分～	サマースクール開校式
10時00分～12時00分	講座実施

今、注目の“主権者教育”を小学生のうちから実体験できる画期的な新企画の誕生です！

みなさんには、童話「アリとキリギリス」の世界のアリたちとして、アリの国のルール作りに参加してもらいます。

この世界のアリの国には憲法がなく、国の物事の決め方のルールがありませんでした。そんな中、キリギリスが、アリの国に、食料を分けてほしいとやってきます。しかし、アリの国の食料は、働きアリが夏の間的一生懸命集めたものです。

これをきっかけに、今、アリの国では、食料の分け方はどうやって決めるべきか、大きな問題になっています。

アリの国にはいろいろな考え方を持ったアリたちがいます。これらのアリたちの意見も聞きながら、アリの国の物事はどういう決め方にすれば良いのか、アリたちが納得するルールをみんなで作り上げていきましょう！みなさんの参加をお待ちしています。

●模擬裁判(小学5・6年生のみ)

<当日のスケジュール>

時間	内容
12時30分～	受付開始
12時45分～	サマースクール開校式
13時00分～15時00分	寸劇・模擬裁判傍聴、グループでの話し合い・発表
15時00分～16時00分	裁判所の裁判員裁判用法廷見学ツアー (希望者のみ)

「^{おとひめ}乙姫の物は誰の物!? ^{ぬす}盗んだ買ったで^{おおそうどう}大騒動!」

^{うらしまたろう}浦島太郎と^{おとひめ}乙姫は、^{りゅうぐうじょう}竜宮城で仲良く暮らしていましたが、ある日、^{おおげんか}大喧嘩をしました。

^{おこ}怒った浦島太郎は、乙姫の玉手箱など大切な物をこっそり持ち出し、^{いっすんぼうし}友達の一寸法師、桃太郎、金太郎の3人に、それぞれ売ってしまいました。

これを知った乙姫は、3人に
「私の物なんだから返してよ!」と言っています。

一方、一寸法師、桃太郎、金太郎の3人は、
「ちゃんとお金を払って買ったんだから、自分の物だ!」と言っています。

乙姫は、大切な物を取り返せるのでしょうか?

さあ、みなさん一緒に考えましょう。

みなさんには、昔話に出てくる主人公たちが繰り広げるドタバタ劇を見てもらった後、グループに分かれて、「乙姫は3人から物を取り返せるか?」を中心に、乙姫と一寸法師、桃太郎、金太郎のそれぞれの言い分について考え、話し合ってもらいます。

ぜひご参加ください。

なお、本講座(小学5・6年生向け模擬裁判)は、保護者の方の見学が可能です。ただし、会場のスペースの関係上、立ち見となったり、場合によっては見学をご遠慮いただくこともございますので、ご了承ください。

模擬裁判+法廷見学ツアーにお申込みの方は、模擬裁判終了後(15時以降)、実際の裁判員裁判で使用される法廷を見学します。お楽しみに!

B 体験講座 (弁護士に挑戦！、ここだけの話、クイズ選手権、ティーンコート)

～ 少人数で、法律のプロと一緒に、法律の世界を体感してみよう ～

<当日のスケジュール>

午前の部	内容	午後の部
9時20分～	受付開始	12時30分～
9時40分～	サマースクール開校式	12時40分～
9時45分～	各会場へ移動	12時45分～
10時00分～12時00分	各講座の実施	13時00分～15時00分 ※ティーンコートは15時30分まで

※下記の体験講座のうち午前に1コマ、午後に1コマを選んで受講できます。

●弁護士に挑戦！（午前の部：高校生のみ／午後の部：中学生のみ）

1つのテーマにつき、現役弁護士とみなさんが2つの立場に分かれ、大激論を交わすとともに、みなさんには、議論の勝敗の判定も体験してもらおうという講座です。

勝敗の判定は、どちらが正しいかではなく、わかりやすく、そして説得力ある主張をした方が勝利です♪両者の議論に、しっかりと耳を傾けましょう！

この講座は、例年、人気がありますので、今年も、中学生は2クラス定員計40人（1クラス2チーム、1チーム10名程度）、高校生は1クラス定員20人（1クラス2チーム、1チーム10名程度）にしました。

なお、今年も、みなさんが議論したいテーマを、選べるようにする予定です（ただし、定員や応募人数の関係で、全員が希望どおりになるとは限りません。希望のテーマにあたらなかった場合は、ごめんなさい。）。申し込みをいただいた後で、希望のテーマをアンケート用紙でお聞きする予定ですので、それまで待っていてください。

当日、チームのメンバーとみなさんのサポート役の弁護士と一緒に話し合っ、作戦を立てる時間もあります。テーマが決まったら、事前に、賛成論の理由、反対論の理由などを十分調べておいて、みなさんで協力して弁護士に挑戦しましょう！！

＜午前の部テーマ＞（高校生のみ）

クラス	テーマ	皆さんの立場	弁護士の立場
A	国会議員の人数を男女同数とする制度を創設することに賛成か。	反対	賛成
B	年齢を問わず大学への飛び級入学を認めることに賛成か。	賛成	反対

＜午後の部テーマ＞（中学生のみ）

クラス	テーマ	皆さんの立場	弁護士の立場
第1クラス	① — A 自転車を持っている人に毎年自転車税を課すことに賛成か。	反対	賛成
	① — B 刑務所を出所した人にGPS端末の装着を義務付けることに賛成か。	反対	賛成
第2クラス	② — A 部活動は平日の授業終了後から午後6時まで、土日はいずれか1日のみに制限することに賛成か。	賛成	反対
	② — B 安楽死を許可する制度を導入することに賛成か。	賛成	反対

みなさんの挑戦を待っています!!

●裁判官・検察官・弁護士ここだけの話（午前の部／午後の部）

みなさんにとって、裁判所を仕事の場所とする、裁判官・検察官・弁護士と、直接話をする機会は、なかなかないと思います。この講座は、1クラス10名で、みなさんと、フレッシュな裁判官・検察官・弁護士とが、気軽に話をし、「仕事のやりがい」や「日常生活」など、普段はなかなか聞けない『ここだけの話』を聞いてしまおう！という企画です。

参加お申し込みをいただいたみなさんからは、裁判官・検察官・弁護士に聞いてみたいことを、事前にアンケートしたいと思いますので、ご協力くださいね♪

●クイズ選手権～2017夏～(午前の部:中学生のみ)

1チーム3人の合計10チームが、弁護士が出題する難問をクリアして優勝を目指す企画です。その場でチーム分けをするので、1人での応募も大歓迎！

もちろん3人での応募も可能。チーム分けの時に配慮するので、1人での応募はちょっと・・・というあなた！友達を誘って是非参加してください(応募用紙に誰とチームかを書き添えて送ってください)。

クイズの形式はいろいろ。現在テレビでやっているクイズから昔の人気クイズまで、各種取りそろえてみなさんの挑戦を待っています。

事前の準備は全く不要。知識だけでなく「カン」や「運」も味方につけて、優勝の栄冠に輝くのはどのチームか？ 勝っても負けてもタメになる。帰るころにはきっと、弁護士の仕事や法律の知識についてもっと知りたくなっているはず。さあ、みなさんのチャレンジを待っています！

●ティーンコート(午後の部)

罪を犯してしまった少年が、大人ではなく、同世代のみなさんによる裁判を望んでいます。さあ、みなさん！ 裁判官・検察官・弁護人として裁判に参加し、少年や被害者、関係者の話を聞いた上で、少年が同じ失敗を繰り返すことなく立ち直るために最もふさわしいと思う処分を一緒に考えてみませんか。検察官は少年が犯してしまった罪をきちんと指摘し、弁護人は少年の言い分をしっかりと伝え、裁判官はこれらの主張を公平に聴き取ります。それぞれの立場で少年と真剣に向き合い、みなさんの力で少年のための裁判を進めましょう。

なお、お申し込みいただいた後で、みなさんがそれぞれ希望する役割(裁判官・検察官・弁護人)をお聞きする予定です。できるだけご希望にお応えしたいと思っておりますが、みなさんが希望する役割にかたよりがあったりして、必ずしもご希望どおりの役割につけないことがあるかもしれません。この点は、お許してくださいね。

C 模擬裁判

● 中高生向け

<当日のスケジュール>

時間	内容
9時20分～	受付開始
9時40分～	サマースクール開校式
9時50分～	模擬裁判傍聴
13時00分～15時00分	グループでの評議・グループ発表
15時00分～16時00分	裁判所の裁判員裁判用法廷見学ツアー (希望者のみ)

「その時計、いただきます。」 マダムが起こしたひと騒動

ある夜、マダムが夜道を歩いていると、知り合いの青年に会いました。そして、マダムは青年から、時計を受け取りました。

青年は、法廷で、こう述べました。

「脅されて殺されると思い、時計を渡してしまいました。」

一方、マダムは、必死に訴えました。

「脅してなんていません。時計はもらっただけです。」

検察官は、「マダムは取調べで検察官に『脅して時計を取った』と話した。」と主張し、青年の証言とあわせてマダムを強盗罪で起訴しました。

さて、刑事裁判ではマダムにはどんな判決が下されるのか。それを決めるのは、裁判員のあなた達です！

みなさんの役割は、この裁判の裁判員です。まずは、弁護士が演じる迫真の模擬裁判をじっくり見て、事件の真相はどこにあるのか、考えてもらいます。

疑問があれば、実際にみなさんが証人・被害者・被告人に直接聞くこともできます。

後半は、いくつかのグループにわかれ、みなさんの考えについて他の裁判員とも議論し、最後は、みなさんから被告人に判決を下してもらいます。

サマースクールの中では、最も多くの方に参加していただける企画です。

一人でも多くの「裁判員」の応募をお待ちしております。

模擬裁判＋法廷見学ツアーにお申込みの方は、模擬裁判終了後（15時以降）、実際の裁判員裁判で使用される法廷を見学します。お楽しみに！